



まちのわだい



町内の主なできごとと、頑張っているみなさんの姿をお伝えします！

6/15



飯田町長 十勝俳句村 須田 敏雄村長

十勝俳句村から42万円の寄附

42年間の歴史に幕を下ろす

十勝管内外の俳句愛好家による団体「十勝俳句村」から、解散に伴い「町への恩返しを兼ねて」と会費の余剰金42万円を寄附していただきました。

同団体は昭和55年に依田公園に句碑を建立して発足。私財で句碑を建立することで「村民」となる仕組みで句集の発行なども行ってきましたが、村民の高齢化やコロナ禍での活動の制限を踏まえ、5月31日に長年の歴史に幕を下ろしました。

6/8



前幕別町長 故・岡田和夫さん叙位伝達

長年の功績をたたえて

前幕別町長である故・岡田和夫さんの叙位伝達が行われ、飯田町長から妻のキヨ子さんに位記が手渡されました。故・岡田さんは平成11年から4期16年にわたり幕別町長を務め、在任中は旧忠類村との合併を実現させるなど、地方自治の進展に尽力されました。

位記を受け取ったキヨ子さんは、長男の真一さんと思いを語り、笑顔を見せました。

5/22



春の全町一斉クリーン作戦

稲志別・西和でごみ拾い

稲志別・西和の2カ所で町民参加の清掃活動「全町一斉クリーン作戦」を行いました。30回目の今回は219人が参加し、収集したごみは空き缶や弁当の空き容器など410kgにもなりました。

地道な活動ですが、まちをきれいにし、ごみを捨てづらい環境をつくるのが大切です。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

5/21

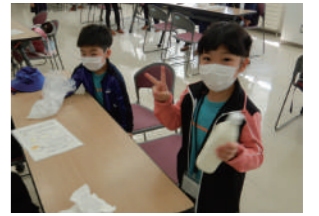


農業体験塾

種まき・バター作りを体験

農業試験圃場で「農業体験塾」が行われ、小学生19人が参加しました。子どもたちは、トウモロコシなどの種まきとペットボトルを振って行うバター作りを体験。

秋には農作物を自分たちで収穫し、調理する予定です。この日は、農作物の成長を楽しみに解散しました。



6月4日・11日

小学校運動会



途別小学校



札内北小学校



白人小学校



明倫小学校



幕別小学校



札内南小学校



忠類小学校



糠内小学校



古舞小学校

6/7



花いっぱい運動

色鮮やかな花々がお出迎え

手づくりのまち推進委員会忠類事業部による「花いっぱい運動」が実施され、忠類地域の国道236号線沿いやパークゴルフ場などに花苗が植栽されました。

地域の住民や事業所、忠類小中学校などから約90人が参加し、ペゴニアなど約3,700株を植えました。



5/23



左から飯田町長、銘原一治代表理事組合長、遠藤秀太郎支店長(テルウェル東日本(株)帯広支店)、北垣雅之支店長((株)NTT東日本北海道東支店)

テルウェル東日本株式会社北海道支店

牛乳を飲んでまちを元気に

NTTグループのテルウェル東日本株式会社北海道支店から、牛乳の消費拡大に貢献したいとの思いで、幕別町農業協同組合・札内農業協同組合・忠類農業協同組合から牛乳贈答券を購入いただきました。

この日、忠類農業協同組合の銘原一治代表理事組合長から牛乳贈答券3,000枚分の目録を手渡しました。



▶地球を守る。未来を守る。そのために今できることを。

環境ナビ

防災環境課
地域環境係
(☎54-6601)

◆資源ごみの分別状況調査

町内の家庭から排出される資源ごみは、十勝リサイクルプラザで資源化されています。しかし、その中には、依然として適正に分別や排出処理がなされていないものが混ざっています。このことから、十勝圏複合事務組合では資源化率を向上させるため、資源ごみの分別状況調査を行っており、幕別町も毎年調査を受けています。

令和4年度の分別状況調査結果とともに、改めて資源ごみを出すときの注意点をお知らせしますので、適正な資源ごみの排出をお願いします。

【資源ごみ分別調査結果】

調査した資源ごみの量	不適切なごみの量	割合
75.00kg	13.75kg	18.3%

※10%未満が目標です。

①汚れたままの容器包装プラごみ



- ・タレや汁でベタベタ
- ・食べ残しがそのまま排出
- ・ストロー ・おもちゃ
- ・製品の袋(ジップロック)
- ・ビニール手袋 など

②プラ製品等(容器包装以外)



③他素材(プラスチック以外)のごみ



- ・ペットボトル
- ・紙製の容器
- ・アルミ製の容器



④禁忌品やその他のルール違反

- ・禁忌品……かみそり、ライター
- ・ルール違反…二重袋でのごみの排出

二重袋とは、ごみを小袋に入れ、さらに大きな袋に入れている状態のことです。



知っていましたか！？
手作業で分別が行われています。



▲ベルトコンベア
流れてくる資源ごみの中から、不分別ごみや汚れたごみを手で取り除いています。

《出すときの注意点》

- ・汚れは水で洗い流して！
(水洗いしても取れない着色汚れは大丈夫です。)
- ・生ごみは「燃やせるごみ」です。
- ・製品などの容器包装以外のプラごみは「燃やせないごみ」です。
- ・♻️マークが「プラスチック製容器包装」の目印です。
- ・ペットボトルはラベルやキャップを取り、洗ってからペットボトルだけでまとめて捨ててください。
- ・📄マークは「紙製容器包装」です。
- ・アルミ製のごみは「燃やせないごみ」です。
- ・かみそりやライターは「危険ごみ」です。
- ・二重袋は分別作業時に中の小袋を手で破かなくては行けないので、やめてください。

◆7月7日は「クールアース・デー」 町では「ガイアナイト」に取り組みます

7月7日は、平成20年のG8サミット(洞爺湖サミット)開催を契機に「クールアース・デー」と定めて、地球温暖化防止対策を行う日とされています。

幕別町では、十勝総合振興局とともに、家庭で電気の照明を消し、キャンドルの光の中で地球環境について考える時間をつくる「ガイアナイト」に取り組みます。

7月1日から16日まで、図書館(本館・札内分館・忠類分館)で「ガイアナイト」のポスター展示や環境関連図書の紹介コーナーを設けるとともに、来館者にキャンドルを配布(3館合わせて100個程度、先着順)します。

なお、右のとおり図書館全館で環境関連の絵本の読み聞かせも行いますので、ぜひ図書館にお越しください。

環境関連の 絵本の読み聞かせ

- ▶本館 7月9日(土)
- ▶札内分館 7月16日(土)
- ▶忠類分館 7月15日(金)

詳細
33ページ

テーマ 情報収集③

もしもに備えて、 情報源をフル活用しましょう！

防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)



私たちの身を守るための防災情報には、いくつか種類があります。例えば、
・気象情報(大雨警報・洪水警報) ・避難情報 ・避難所開設情報
・地震速報 ・停電や断水情報 ・Jアラート など
これらの情報を確実に手に入れるために、さまざまな情報源をフル活用できるようになりましょう！

幕別町で使える主な防災情報源

★防災無線戸別受信機

コンセントに繋ぎ、アンテナを立てて窓際などに置いてください。自動的に防災情報を放送します。

①ラジオ

AM/FMラジオを聴くことができます。ただし、防災情報が優先されます。

②留守録機能

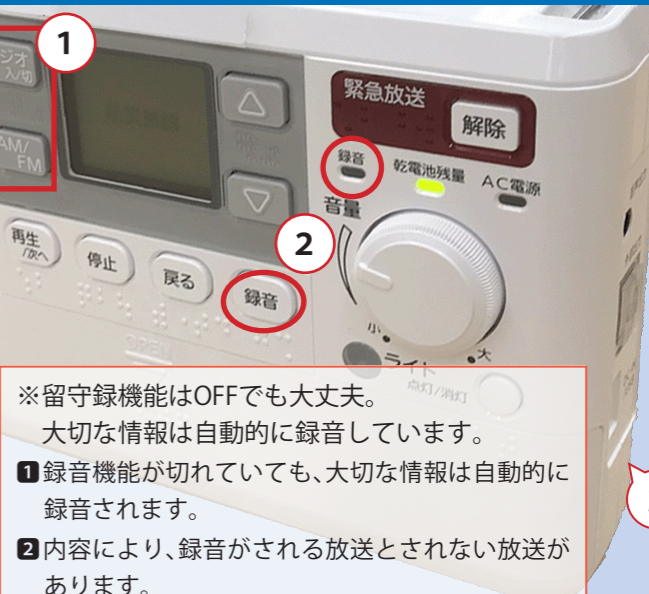
ONにすると、録音ランプが光ります。放送は30分まで録音されます。再生ボタンで録音された放送を聞けます。(※)

③電源

受信機はコンセントからの電気で動きますが、乾電池は必ず入れてください。停電時に自動的に切り替わります。

もしこんなことがあれば、役場まで連絡してください。

- ・コンセントにつないでも電池がなくなる。
- ・受信できない放送がある。
- ・その他不調がある。



※留守録機能はOFFでも大丈夫。

大切な情報は自動的に録音しています。

①録音機能が切れていても、大切な情報は自動的に録音されます。

②内容により、録音される放送とされない放送があります。

大切な情報は複数回放送する場合があります。最初の1回のみ録音される設定で放送することがありますので、全てが録音されなくても異常ではありません。

★スマートフォンでの情報収集



または「@makubetsu」でID検索してください。



アドレスに空メールを送信しても登録できます。
touroku.makubetsu-town@raiden.ktaiwork.jp

★テレビのデータ放送

- 1 NHK総合でリモコンの「dボタン」を押す
- 2 【防災・生活情報】を選ぶ
- 3 確認したい情報の項目を選ぶ



「同じ情報が流れるなら、情報源は一つあれば良い」と思いがちです。

しかし、停電でテレビが使えなくなったり、携帯電話を忘れてしまうかもしれません。そんなときも複数の情報源があれば安心です。また、断水状況などはテレビでは分からない場合もあります。メールやLINEの登録、戸別受信機を設置して災害に備えましょう。

